

EICU と GICU に入室した患者さんならびにご家族の方へ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を保障することが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	人工呼吸器関連事象（Ventilator Associated Events：VAE）サーベイランスと人工呼吸器関連肺炎（Ventilator Associated Pneumonia：VAP）サーベイランスのサーベイランス定義における肺炎の判定の比較検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	愛知医科大学看護学部（感染看護学）
研究責任者	（職名）准教授 （氏名）青山恵美
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	【非該当】
研究の意義・目的	肺炎の効果的なモニタリングの示唆を得ることを目的とします。
対象となる患者さん	2015年1月から2019年12月までにEICUとGICUに入室し、人工呼吸器を装着した患者さん（未成年者を含みます）
研究の方法	対象の患者さんの電子カルテを参照し、疾患、体温や呼吸の状態、検査の結果、人工呼吸器の設定値などの情報を収集します。収集した情報を統計学的に解析し、VAEサーベイランスでPVAP（人工呼吸器関連肺炎の可能性のある状態）の判定に影響する要因を分析します。 本研究の計画書及び研究方法は、本研究の独自性が保持できる範囲で閲覧していただくことができます。ご希望時は、下記お問合せ先までご連絡ください。
研究期間	研究実施承認日 ～ 2024年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：疾患、体温や呼吸の状態、検査の結果、人工呼吸器の設定等
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への情報の利用又は提供を希望しない方は、2023年3月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 感染管理室 担当者：（職名）看護師 （氏名）坂田美樹 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 34253）

